

第 78 号

ふれあいネットワーク



おしゃまんべ 社協だより

発行／ 社会福祉法人 長万部町社会福祉協議会



ご協力いただきありがとうございました

★★★ 赤い羽根共同募金 ★★★

赤い羽根共同募金は、「社協だより」の発行にも役立てられています。

誰もが安全で安心して暮らせる 福祉の充実に努めます

基本方針

本社会福祉協議会は、「地域福祉の推進を図ることを目的とする団体」として、地域福祉の根幹である住民相互の支え合い活動がさらに積極的に展開されるよう、地域住民、各種団体などとの連携・協働のもと、誰もが安全で安心して暮らすことが出来る福祉のまちづくりに取り組み、地域福祉推進の基盤を整備するとともに、町からの委託事業を合わせて推進していくことを基本方針といたします。

令和7年度 事業計画

1. 地域福祉活動の推進

- ① 地域福祉の中核組織にふさわしい事業経営の推進に努めます。
- ② 関係機関・団体との連携強化
- ③ 社協だよりを年1回～2回発行し、社協の活動などの情報を提供し、理解と協力を求める。
- ④ 在宅福祉ネットワークの有効活用を図り、安否確認を積極的に推進し、孤独死などの犠牲者を出さないため在宅福祉の充実に努めます。
- ⑤ 社協が設置する心配事相談所の拡充と利用促進
- ⑥ 地域住民グループ支援として、お食事会等の開催に対する助成
- ⑦ 85歳以上の独居老人へ「年越料理」の支給
- ⑧ 車椅子及び簡易トイレ等福祉機器並びに行事用テントの無料貸出の推進
- ⑨ 各種研修会の開催及び参加による福祉に対する意識の啓発
- ⑩ 葬儀支援サービスによる地域の葬儀活動への支援体制と実施



2. 財政基盤の整備

町民の理解と協力を得ながら会員の加入促進向上を図り、自主財源の確保に努めると共に、自主財源づくり等の財源確保に向けた調査の実施及び検討。

3. 在宅高齢者等の福祉推進

身体障がい者レクリエーション、ここたま広場の開催等

4. ボランティア団体との連携

幅広いボランティア活動を推進するため、ボランティア連絡協議会と連携を図りながら、町内における活動団体に対し活動支援を継続するほか、ボランティア愛ランド等の研修会などには積極的に参加するとともに、ボランティア登録の拡大推進とボランティア活動に係る損害保険料を負担いたします。

5. 町受託事業の推進

町からの受託事業については、自立と判定された方の自立生活を支援し、ニーズに応じたサービスの提供を積極的に推進いたします。

- ① 外出支援サービス事業・移動支援事業
身体が不自由で自ら移動することが困難な高齢者等の外出支援サービスの推進を図ります。
- ② 「シルバーハウジング」生活援助員派遣事業
「シルバーハウジング」に生活援助員を派遣し、入居者への援助を図ります。

6. 共同募金の推進

助成金は長万部町での共同募金活動の70%程度が社会福祉協議会に戻って参ります。それを原資として次の事業等に有効活用しています。(各事業費の中には社協会費も含まれております)

①イベントの開催

- ・ここたま広場の開催
- ・身体障がい者レクリエーションの開催

②福祉団体等に対する助成等

- ・老人クラブ
- ・民生児童委員協議会
- ・身体障害者福祉協会
- ・手をつなぐ育成会
- ・母子会
- ・町地域子ども会育成連絡協議会
- ・連合町内会
- ・各地区の町内会への助成

③在宅福祉サービス

- ・年越料理の支給
- ・お食事会への助成

7. 各種団体の事務局としてのバックアップ

連合町内会等の5団体の事務局を受託し、各団体のバックアップを図ってまいります。

8. 葬儀支援サービスの実施

受付業務、会計業務、支払業務に特化して実施し、各町内会、部落会、自治会等が主体となり、社協はバックアップする形といたします。

9. 生活支援体制整備事業への取組

生活支援コーディネーターを導入し、各地域等の要望や意見の集約を図りながら、町民の意向を実現可能なものとして参ります。

10. 福祉関係資格取得等助成事業の実施

町内に在住する方、若しくは今後長万部町内の福祉施設等に就職予定の方に、福祉関係の資格を取得するための費用の一部を助成いたします。

11. 生活困窮者に対する安心サポート事業

経済的な緊急の支援について、相談支援業務と共に経済的援助事業として、町内に居住する生命の危機的状況の方について3万円を限度として支援いたします。支援方法は現物支給といたします。



令和7年度 一般会計収支予算書



単位：千円

収 入			支 出		
科 目	予算額	説 明	科 目	予算額	説 明
会 費 収 入	575	普通会員500円×970口 特別会員2,000円×45口	人 件 費 支 出	31,881	職員給与・職員諸手当・ 法定福利費など
寄 付 金 収 入	1,100	一般寄付	事 務 費 支 出	8,476	旅費・消耗品費・印刷費・ 燃料費・通信運搬費・ 損害保険など
補助事業収入	0				
補助金収入	16,947	町補助金	共同募金配分金 事 業 支 出	867	障がい者、母子、 ボランティア活動費など
助成金収入	250	北海道社協	助成金支出	1,093	要保護児童生徒支援・ 在宅福祉など
受託金収入	21,061	町から6事業の委託金	負担金支出	30	北海道社会福祉協議会など
共同募金配分金 収 入	867	共同募金配分金	減価償却費	863	
雑収入等	50	雑収入 預金利子	合 計	43,210	
積立金取り崩し	2,360	積立金取り崩し			
合 計	43,210				

令和6年度 長万部町社会福祉協議会事業報告

令和6年度長万部町社会福祉協議会の各事業は、依然厳しい運営状況となりましたが、長万部町・地域住民・各団体等のご支援とご協力により、地域福祉のニーズに対して停滞することがないように推進することができました。

これらを支える財源については、会員の会費・寄付金・共同募金配分金のほか・町補助金・委託金に依存しての運営であります。また葬儀支援サービスへの取組を継続し、15件の取扱実績となっております。

また、「まんべくん」とのコラボレーションによる赤い羽根共同募金のピンバッジの取扱も好評のうち終了いたしました。今後とも町・地域住民・各団体等皆様方のご支援とご協力をお願いいたします。

■年間主要行事等

月 日	内 容
4. 2	辞令交付
4. 26	渡島社協職員連絡協議会第1回役員会
5. 15	令和5年度決算監査
5. 22	第1回理事会
5. 23	評議員・選任解任委員会
6. 3～4	全道社協会長・事務局長研究協議会
6. 6	第1回評議員会
6. 7	渡島管内社協職員連絡協議会総会
6. 20	社会を明るくする運動推進委員会
6. 26	渡島地方共同募金委員会共同募金推進会議
7. 16～17	全道社協職員研究協議会
7. 23	渡島地区会長事務局長会議
7. 26	渡島社協職員連絡協議会第2回役員会
9. 3	令和6年度第1期監事監査
9. 10	第2回理事会

月 日	内 容
9. 13	第8回渡島噴火湾社会福祉協議会連絡会議
9. 27	第2回評議員会
9. 28	ボランティア愛ランド
10. 18	渡島・檜山社協職員連絡協議会合同研修会
10. 26	「2024」ここたまひろば
11. 22	渡島社協職員連絡協議会第3回役員会
12. 30	年越料理配付
1. 28	令和6年度第2期監事監査
1. 31	渡島社協職員連絡協議会第2回研修会
2. 14	第3回理事会
2. 28	第3回評議員会
3. 21	第4回理事会
3. 27	第4回評議員会
3. 28	渡島管内社協会長・事務局長会議

■受託事業の実施状況

町から受託を受けた各種在宅福祉支援の状況

事 業 名	利用実人数	出勤日数	延利用者
外出支援サービス	町外 61人	147日	578人
	町内 16人	104日	159人
移動支援事業	6人	202日	204人



○はまなすシルバーハウジング生活援助員派遣事業

生活援助員2名でローテーションを組み、8:45～16:30お盆、正月（6日間）を除く毎日入居者の相談や各種情報提供、安否確認などを行い、自立して安全で快適な生活を送れるように、在宅生活の援助を行っています。

■その他の事業

- (1) 日常生活自立支援事業
- (2) 「まんべくん」とのコラボによる赤い羽根ピンバッジの募金活動
- (3) 葬儀支援サービス
- (4) 生活困窮者安心サポート事業
- (5) 生活福祉資金（緊急小口資金・総合支援資金）【特例貸付】



令和6年度 資金収支決算



(単位：円)

収 入		支 出	
科 目 名	決 算 額	科 目 名	決 算 額
事業活動による収入	36,336,601	事業活動による支出	36,509,210
会費収入	643,500	人件費支出	26,919,522
寄付金収入	1,372,802	事務費支出	7,206,469
経常経費補助金収入	16,987,000	共同募金配分金支出	1,000,000
受託金収入	17,208,500	助成金費用支出	346,254
受取利息配当金収入	21,305	負担金支出	30,000
雑収入	103,494	雑支出	1,006,965
施設整備等による収入	0	施設整備等による支出	0
その他の活動による収入	0	その他の活動による支出	498,570
収 入 計	36,336,601	支 出 計	37,007,780
		当期資金収支差額合計	△ 671,179
		前期末支払資金残高	28,782,563
		当期末支払資金残高	28,111,384



貸 借 対 照 表



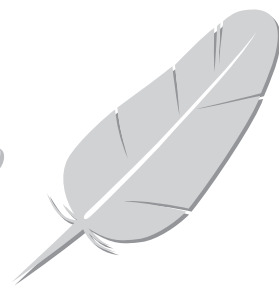
一般会計

令和7年3月31日現在 (単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	31,353,350	【流動負債】	3,241,966
預貯金	17,251,045	未払金	2,244,515
未収金	102,305	預り金	997,451
その他の流動資産	14,000,000		
【固定資産】	28,293,697	【固定負債】	10,977,390
基本財産	1,000,000	退職給与引当金	10,977,390
基本財産特定預金	1,000,000	負債合計	14,219,356
その他の固定資産	27,293,697	【基本金】	1,000,000
建物	474,773	基本金	1,000,000
車両運搬具	3,713,150	【国庫補助金特別積立金】	0
器具及び備品	78,520	国庫補助金特別積立金	0
退職共済預け金	10,977,390	【その他の積立金】	12,049,864
修繕積立金	500,000	修繕積立金	500,000
備品等購入積立預金	3,000,600	備品等購入積立金	3,000,600
その他積立預金	8,549,264	その他の積立金	8,549,264
		【次期繰越活動収支差額】	32,377,827
		前期繰越活動収支差額	34,311,260
		当期繰越活動収支差額	△1,933,433
		純資産合計	45,427,691
資 産 合 計	59,647,047	負債・純財産合計	59,647,047

1. 減価償却費の累計額 10,726,181円

赤い羽根共同募金に 温かいご支援を



〈地域福祉の充実に目指して〉

長万部町共同募金委員会

会長 呉 敏 弘

今年も10月1日から12月31日までの3ヵ月、共同募金運動が全国一斉に実施されます。

昨年度も、町内会、各ボランティアの方々の多くの善意とご協力をいただき、多くの募金をお寄せいただきました。心から厚く御礼申し上げます。

長万部町に於いても、少子高齢化の進行に伴い福祉の充実が強く求められております。

皆様方から寄せられた善意の募金については、一旦、全額を北海道共同募金会へ送金し、翌年度に長万部町社協に還元され、各町内会、老人クラブ、身障者協会、手をつなぐ育成会、母子会、地域子供会等各種団体へ助成金として支援しております。

その他に独居老人等に対する年越料理配付、各地域で実施されるお食事会への助成を実施しており、また、この他にもここたま広場の費用、身障者スポーツ大会への助成、貸出用福祉用具の購入等の一部に充てられます。

皆様のあたたかい心による、赤い羽根共同募金は地域福祉を推進していく上での貴重な財源となっておりますので、今年も是非、共同募金にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年度

赤い羽根共同募金会に
ご協力お願いいたします。

【10月1日～12月31日】

今年も10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が展開されます。

ご家庭、職場、学校、あるいは街角で、共同募金は誰にでも、いつでも参加できるボランティア活動です。

令和6年度募金実績

1,214,452円

令和7年度に還元（約70%）

867,000円

● 令和7年度 募金目標額 ●

1,400,000円

募金は地域福祉活動の
充実に活かされています

ピンバッジも
よろしく願いします😊



今年も参加の毛がにまつり

ピンバッジ募金

6月28日、29日に開催された毛がにまつりに今年も1日だけ参加しました！

昨年同様、今年のピンバッジと過去作のピンバッジと一緒に掲示して募金活動を行ったところ、昨年よりも多くの方に募金していただきました！

皆様から寄せられた募金は10月から始まる赤い羽根共同募金に寄託されます。赤い羽根ピンバッジ募金へのご協力ありがとうございました。



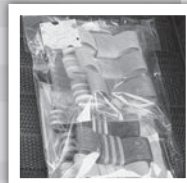
クラフトバンド

地域の方にクラフトバンドで作った作品を出していただきました！

かご・バッグの他にバッグチャームやドーナツ型リース、ブックマーカーや箸置きといった多くの作品が並びました。始まる前からお客さんがぼつりぼつりと…。たくさんのお客さんに買っていただけて製作者さんも嬉しそうでした。😊

「このチャーム可愛い〜♪」や「私もやるけどこんなに綺麗に編めない…。」といった声もありました。

町内で流行りつつあるクラフトですが、皆さんのちょっとした趣味の一つにどうですか？



※赤い羽根共同募金委員会として出店していますので、同ブースで出店している方々にはピンバッジ募金等へのご協力をさせていただいております。



思い出の写真 ～たくさん撮らせてもらいました～



丁寧に編んでいたのが出来上がりがものすごく綺麗でした。



「幸せなら手をたたこう」の歌の時は皆さんが一緒に手足も動かしていました



綺麗なお花のプレゼント！ハイムの玄関先に飾っているのでは？



生活支援
コーディネーター
便り



クラフトバンドで もの作り体験



高2インターンシップ (デイサービス× ふれあいハイム)



マリア幼稚園へ雑巾の プレゼント マリア幼稚園× ハイム入居者とお散歩



ふれあいハイムのみなさん こんにちは



地 域の方を講師に招いてふれあいハイムの入居者の方とクラフト体験！初回はコースターを製作しましたが1時間ほどで完成しました。参加者からは「チラシを棒状にして編みこみカゴを作ろうと思っていたところ、今回はクラフトでカゴを作ると聞いて今から楽しみにしている」と言っていました（この後2回開催し綺麗な色のカゴが完成しました）完成すると嬉しさも倍増します。小物を作って部屋に飾ったり、収納するカゴを作ったりお互いわからないところは教え合ったりクラフトを通じて交流していただければ嬉しいです。ハイムでもクラフトを続けていけるといいですね。



高 校2年生3名がインターンシップでデイサービスとふれあいハイムへ訪問しました。1日目のデイサービスではゲームの参加や休憩時の飲み物の提供のお手伝いや話し相手、帰る時の車までの見送り、2日目はふれあいハイムの入居者とクラフト製作のお手伝いや、非常食の試食を体験していただきました。インターンシップで体験したことがきっかけで「また、デイサービスやふれあいハイムの入居者と交流がしたい」と話があり“探究の時間”を通じて訪問してくれています。先日はかき氷や飲み物の提供のお手伝いと塗り絵をやりましたが、高校生が来ると入居者の方も楽しそうです。塗り絵も難しい絵もありますが基本に忠実に塗っている方もいました。次回も訪問日程が決まっていますので、入居者の方も喜んでくれるのではないのでしょうか。



更 生保護女性会の方々とふれあいハイムの入居者と一緒に始めた雑巾縫いですが、段ボール1箱分の雑巾が完成したのでマリア幼稚園へプレゼントしました。急な日程にもかかわらず、マリア幼稚園から園児が17名来てくれ雑巾の御礼にと歌のプレゼント！！この日ホールに集まったハイム入居者の方、脳の健康教室&ふれあいサロンに来ていた方、更生保護女性会の方合わせて30名ほどが園児の歌声に笑顔になりました（ふれあいハイムの職員の方が園児にお菓子を準備してくれていました。手渡された園児もニコニコでした）今回、訪問したことがきっかけでお散歩を実施することが決まりました。

昨 年から考えていたマリアさんとふれあいハイムの入居者とのお散歩が実現しました。ハイムの玄関前からスタートし入居者と園児と手をつなぎ建物の周りを歩きましたが、咲いている花を見たり、飛んでいるトンボに足を止めたりゆーっくり散歩を楽しんでいるように見えました。マリアさんからお花とお手紙のプレゼントもあり全体写真を撮って終了！あっという間に楽しい時間は過ぎてしまいましたが心とむひとときでした。



地域の方の活動

パークゴルフ 愛好会



今年はなかなか晴天に恵まれないパークゴルフ愛好会の大会です。6月の大会では理科大生がパークゴルフ場のクラブハウス内に貼ってある大会開催の案内を見て自分たちも参加したいと連絡があり4名の学生が地域の方に交じりプレーを楽しみました。打ち方やルールを一緒にのチームの方に聞きながら36ホールまわり表彰式まで参加してくれました。テストや夏休みがあり1度しか参加できていませんが9月の大会には参加したいと連絡がありました。10月の大会がシーズン最後の大会となるのでぜひ参加していただきたいです。



地域の方の活動

駅前花壇花植え 長万部町婦人赤十字 奉仕団×おしゃおこ ×中学2年生



今年も花植えの時季が近づいてくると日赤の方、おしゃおこの方、理科大生と計12名の方が、草取りと土起こしをして花植えの準備を行いました。草でいっぱいだった花壇があっという間に綺麗になりあとは花を植えるばかりです。今年も中学2年生25名が駅前の花壇の花植えを手伝ってくれました。前日に穴あけ作業をしていたので当日は開始20分程度で終了し、予定していた時間よりも早く終了しました。残りの時間は道路向かい側の区画の花植えも行ってもらい花いっぱいの通りになりました。雨上がりの気温の高い中、皆さん大変お疲れさまでした。

思い出の写真

～たくさん撮らせてもらいました～



身障の方からは
「また来てほしい」と
の声・・・



秋までキレイに咲いてくれる
といいですね！



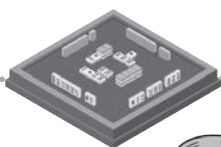
生活支援 コーディネーター 便り



高2 インターンシップ



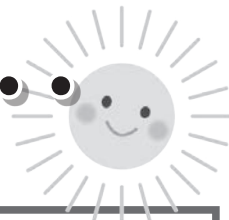
ここたま健康 麻雀の場× 振興会館集い の場



大円寺 クラフト体験



このような活動も・・・



数 年ぶりに高校2年生3名がインターンシップで社協へ来ました。社協の1日目は福祉車輛の体験や健康麻雀の場の参加、集いの場で行っているクラフトバンドで簡単なカゴ作り、2日目は身障レクでのモルック競技の説明と進行、レク終了後の懇親会への参加と両日とも午後からはふれあいハイムへ移動とスケジュールいっぱいの体験でした。事前訪問で来た時には少し緊張していたように見えてましたが、時間が経つにつれ質問したり、自ら行動したりと積極的な生徒でした。2日間一緒にいたのでインターンシップ終了するのは何だか淋しい気持ちになりましたが、いつでも社協に顔を出してくれると嬉しいです。社協へ来ていただきありがとうございました。



毎 週月曜日と木曜日に開催しているここたまでの健康麻雀の場ですが、5名～8名での参加で継続しています。今までは健康麻雀の場を開催しているときはその場から離れることなく常駐していましたが、私が外勤で外出することも増え参加している方が主体となって来ています。毎週水曜日に開催している長万部振興会館の集いの場ですが、現在はクラフトバンドでもの作りに8名、健康麻雀へは4名の方が集まっています。健康麻雀ではたまに見学者もあり多いときは14人～15人集まることもあります。普段生活している中で不審な電話や迷惑電話がかかってきた方がいると集まっている方にすぐに「この番号や電話の内容に気を付けて！」と情報提供をしています。集いの場はクラフトでもの作りや健康麻雀だけではなく情報共有の場にもなっています。



大 円寺の檀家さんが6名集まりクラフトバンドでしおり作りの体験。最近では集まるのが減ってしまったと聞いていましたので、集まるきっかけとしてクラフトバンドで小物作りをお話しし、簡単なしおりを3種類作りました。予め材料は切っておいたのでボンドで貼った後は仕上げのパーツを付ける作業でしたが、その方も選んでいるときが一番楽しそうでした。時間内に完成しお互い完成したしおりを見せ合いながらかわいい♡と言っていました。次回はるか未定ですが、クラフトバンド以外にも集まってできることがあればいいなと思います。ひとりでものを作るより皆で集まって雑談しながら作る方がとても楽しいですよ。



善意のぞ寄付ありがとうございました

令和7年2月6日～令和7年9月5日まで（順不同、敬称略）

一般寄付

北海道遊技事業協同組合	理事長 合田 康広	10,000円	社会福祉資金に	陣屋町 宗教法人善導寺	石山 祐道	100,000円	香典返しに替えて
本 町 (有)柴山保険事務所		10,000円	〃	富 野 杉 村 静 子		50,000円	〃
大 町 (有)光 銭 商店		5,000円	〃	高砂町 匿 名		50,000円	〃
栄 原 工 藤 八重子		10,000円	〃	平 里 山 口 忠		10,000円	〃
元 町 齋 藤 淳 子		10,000円	社協貸出物品のお礼	南栄町 田 中 久美子		20,000円	〃
豊浦町 江 刺 家 花 園		10,000円	社会福祉資金に	陣屋町 白 井 みい子		50,000円	〃
札幌市 小 山 京 子		50,000円	〃	新開町 笹 千 春		50,000円	〃
豊浦町 江 刺 家 花 園		10,000円	〃	札幌市 澤 田 芳 範		20,000円	〃
長万部商工会青年部		30,000円		南栄町 佐 藤 英 代		50,000円	〃
	チャリティプロレス寄付金			栄 原 今 井 光 雄		20,000円	〃
長万部商工会青年部		40,479円		元 町 小 泉 幸 雄		50,000円	〃
	チャリティプロレス来場者寄付金			新開町 松 本 喜恵子		20,000円	〃

役員改選のお知らせ

会 長【再任】	呉 敏 弘	評議員【再任】	大 谷 裕
副会長【再任】	武 澤 信 行	評議員【再任】	田 代 力 男
副会長【再任】	高 森 愛 美	評議員【再任】	田 中 孝 夫
理 事【再任】	門 間 寛 之	評議員【再任】	佐 藤 弘
理 事【再任】	知 氣 正 治	評議員【再任】	河 井 曜 子
理 事【新任】	黒 谷 勤	評議員【再任】	山 中 克 子
監 事【再任】	鹿 島 英 志	評議員【新任】	竹 政 良 記
監 事【再任】	勝 碕 英 樹	評議員【新任】	赤 塚 顕 爾

※任期 理 事：令和7年6月20日から令和9年6月最終の評議員会終了時まで
評議員：令和7年6月20日から令和11年6月最終の評議員会終了時まで

発行 社会福祉法人

長万部町社会福祉協議会

〒049-1352
北海道山越郡長万部町字長万部四一三番地一

電話 〇一三七七 六 一七七一

FAX 〇一三七七 六 一七二二

いつも社協だよりをご覧くださいありがとうございます。

平成5年10月1日から発行してまいりましたが、今号をもちまして紙での発行を終了させていただきます。

次号からはホームページ掲載に移行いたしますので、今後とも社会福祉協議会の活動へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。